

島根大学生物資源科学部・生物多様性調査部門ミッション成果報告会

— 稀少動植物の保全や生物資源の有効利用のための基盤研究 —

開催日時：3月14日（土）14：00～17：00

場所：くにびくメッセ 601会議室（松江市学園南1-2-1）

参加料：無料（事前申し込み不要）

- 14：00～14：10 赤間 一仁（生物科学科）
はじめに -沿岸・汽水域の生物多様性調査の概略-
- 14：10～14：25 舞木 昭彦・児玉 有紀（生物科学科）
島根大学構内で採集されたミドリアメーバ (*Mayorella* sp.) の特徴について
- 14：25～14：40 石田 秀樹（生物科学科）
宍道湖・中海・隠岐島における繊毛虫の多様性調査
- 14：40～14：55 高島 育雄（生物科学科）
宍道湖・中海における外来種コウロエンカワヒバリガイ *Xenostrobus securus* の分布と季節変動
- 14：55～15：10 初見 眞知子（生物科学科）
隠岐諸島におけるショウジョウバエの多様性
- 休 憩
- 15：30～15：45 川口 英之（農林生産学科）
アオモジの分布拡大とその生物多様性への影響
- 15：45～16：00 久保 満佐子（農林生産学科）
三瓶山西の原におけるオキナグサの生育環境と生残条件
- 16：00～16：15 尾崎 浩一（生物科学科）
イカの眼とビタミンA
- 16：15～16：30 丸山 好彦（海洋生物科学部門）
隠岐臨海実験所の担当授業に於ける現場の海洋生物と環境の持続的利活用
- 16：30～17：00 **総合討論 -沿岸・汽水域の生物多様性調査の課題-**

主催：島根大学生物資源科学部ミッション・生物多様性調査部門

共催：島根大学生物資源科学部ミッション推進室

◇ お問い合わせ先 ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

島根大学生物資源科学部 地域連携室長 板村 裕之（島根大学生物資源科学部教授）

島根大学生物資源科学部 赤間 一仁（E-mail: akama@life.shimane-u.ac.jp）

島根大学生物資源科学部 事務グループ（地域連携室担当）

TEL/FAX：0852-32-6538

E-mail：lif-jimu@office.shimane-u.ac.jp